

水準測量（移転）製品仕様書
品質の要求及び評価

平成 26 年 4 月

国土地理院

データ品質

完全性・過剰

データ品質適用範囲	公共水準点データ
データ品質評価尺度	公共水準点データ数と移転した公共水準点数を比較し、過剰又は重複取得データの有無を評価する。
データ品質評価手法	(検査プログラム又は目視による全数検査) 1. 公共水準点データ数を数える。 2. 移転した公共水準点の数を、成果表等の資料から数える。 3. 1. から 2. を減じた値を求める。
適合品質水準	データ品質評価手法に基づいて求めた値が 0 なら合格、0 以外なら不合格。

完全性・漏れ

データ品質適用範囲	公共水準点データ
データ品質評価尺度	公共水準点データ数と移転した公共水準点数を比較し、取得漏れデータの有無を評価する。
データ品質評価手法	(検査プログラム又は目視による全数検査) 1. 公共水準点データ数を数える。 2. 移転した公共水準点の数を、成果表等の資料から数える。 3. 2. から 1. を減じた値を求める。
適合品質水準	データ品質評価手法に基づいて求めた値が 0 なら合格、0 以外なら不合格。

論理一貫性・書式一貫性

データ品質適用範囲	公共水準点データ
データ品質評価尺度	公共水準点データの配布形式（データフォーマット）が、規定された形式に適合しているか評価する。
データ品質評価手法	（検査プログラム又は目視による全数検査） 公共水準点データ（データ集合）のうち、規定された配布形式（データフォーマット）に適合していない箇所を数える。
適合品質水準	データ品質評価手法に基づいて数えた不適合箇所数が0なら合格、0以外なら不合格。

論理一貫性・概念一貫性

データ品質適用範囲	公共水準点データ
データ品質評価尺度	公共水準点データのデータ型が、応用スキーマで規定された型に適合しているか評価する。
データ品質評価手法	（検査プログラム又は目視による全数検査） 公共水準点データ（データ集合）のうち、応用スキーマで規定されたデータ型に適合していない箇所を数える。
適合品質水準	データ品質評価手法に基づいて数えた不適合箇所数が0なら合格、0以外なら不合格。

論理一貫性・定義域一貫性

データ品質適用範囲	公共水準点データ
データ品質評価尺度	公共水準点データの内容が、応用スキーマ文書で規定された定義域内であるか評価する。
データ品質評価手法	（検査プログラム又は目視による全数検査） 公共水準点データ（データ集合）のうち、応用スキーマ文書の定義域に含まれていない箇所を数える。
適合品質水準	データ品質評価手法に基づいて数えた不適合箇所数が0なら合格、0以外なら不合格。

位置正確度・相対正確度

データ品質適用範囲	公共水準点			
データ品質評価尺度	往復観測の結果が、規定された許容範囲内であるか評価する。			
データ品質評価手法	(全数検査) 作業規程に基づき、往復観測を実施する。			
適合品質水準	往復観測の結果が、以下の範囲内なら合格、それ以外なら不合格。 S は観測距離（片道、km 単位）とする。			
	・ 直説法 往復観測値の較差の許容範囲			
		1 級 水準点	2 級 水準点	3,4 級 水準点
	往復観測値の 較差	$5\text{mm}\sqrt{S}$	$5\text{mm}\sqrt{S}$	$20\text{mm}\sqrt{S}$
	・ 固定点法 固定点を経由して求めた各標高の較差の許容範囲			
		1 級 水準点	2 級 水準点	3,4 級 水準点
標高の較差	3mm	3mm	10mm	

主題正確度・非定量的主題属性の正しさ

データ品質適用範囲	公共水準点データ
データ品質評価尺度	公共水準点データの属性が、応用スキーマの規定どおりに入力されているか評価する。
データ品質評価手法	(検査プログラム又は目視による全数検査) 公共水準点データ（データ集合）のうち、応用スキーマの規定どおりに属性が入力されていない箇所を数える。
適合品質水準	データ品質評価手法に基づいて数えた不適合箇所数が 0 なら合格、0 以外なら不合格。